



ミヒャエル・デーブス氏 略歴

1943年ドイツ生。大学で数学、物理学、哲学を、キリスト者共同体司祭養成ゼミナールで神学を学び、69年司祭就任。1978年～2007年ゼミナール教授として司祭養成・多くの日本人学生の指導にあたった。現在はドイツ・ミューリンゲン集会司祭。人智学の識者・講演者としての評価は非常に高く、集会司祭としての活動の傍ら、世界各地で講演、講座活動を行う。宗教と医学、教育など他分野との協力活動に積極的で、著作多数：「物質と光」、「コンピュータに“攻撃”される人間」、「信仰と認識」、「人智学とキリスト教会の改新」、「天使体験」、「マリア・ソフィア」など。最近では日本、韓国などでの講演、講座活動を毎年行い、アジア文化に深い関心を寄せている。

キリスト者共同体について

キリスト者共同体は、1922年に中部ヨーロッパで開始されたキリスト教運動です。創立にあたって、人智学（アントロポゾフィー）の創始者であるルドルフ・シュタイナーの大きな助力を得ています。日本では2000年6月から正式に活動を開始し、現在、東京と大阪に二つの集会（教会）があり、また札幌には定期的に司祭が訪問する準備会があります。

キリスト者共同体は自由な精神を大事にします。そのため特定の教義やドグマを設けず、新しい礼拝と儀式（ sacrament ）の実施を活動の中心におき、現代にふさわしい宗教活動を創造することを目指しています。

キリスト者共同体の儀式、講演、講座などの主要な活動には、一般の方でも自由にご参加になれます。

デーブス氏によるその他の催し

アウラ講演会「道（Tao）からロゴスの秘儀へ」
～オイリュトミーの本質～

7月26日(日)、27日(月)

両日とも 10:00~12:30+14:15~16:30

講師：ミヒャエル・デーブス（キリスト者共同体司祭）

場所：ルドルフ・シュタイナー芸術アカデミー／アウラ

（JR 国分寺駅より徒歩8分）

定員：40名

問合せ先：T/F 042-329-1729（藤井）

glyzinie@mbn.nifty.com

ルドルフ・シュタイナーの神秘劇会議 2015

「秘儀参入の関門としての「原像」 — 個人の発展と未来の共同体

7月24・25日(金・土)

会場：吉野町市民プラザ ホール

講演：ミヒャエル・デーブス氏 日本語通訳：香川裕子・竹下哲生

定員：200名

講演会参加費：2日間通し 7000円 1日 4000円

主催：シュタイナー演劇研究会

後援：一般社団法人普遍的アントロポゾフィー協会・邦域協会日本 四国アントロポゾフィークライス NPO 法人日本アントロポゾフィー協会 ルドルフ・シュタイナー芸術アカデミー／アウラ
オイリュトミストの会

申込み先：香川裕子 メール：hirokokagawa@kind.ocn.ne.jp

大原志津子 メール：tokkin2005birth@nifty.com

得永弘子 Tel+Fax: 03-3952-8336